

「新潟県土壤医の会」の案内情報

1. 会の名称 新潟県土壤医の会

2. 設立年月日 2017年7月3日

3. 会長 小柳渉（おやなぎわたる）

4. 会長のプロフィール

新潟県農業総合研究所畜産研究センター 専門研究員
土壤医（登録番号 D14040013） 博士（農学）

5. 事務局

（1）担当者：大峽広智

（2）連絡先：main-niigatadojyoui@niigata-dohikon.com

6. 会員数

正会員：28名 準会員：24名

7. 会の特色

新潟県土壤医の会は、新潟県内に在住または新潟県で活動している団体に所属する、広い人材と豊富な知識を有した会員で構成されています。具体的には、生産者、JA及び全農職員、肥料メーカー担当者、NPO法人職員、新潟県職員（普及指導員、農業関係研究員、行政職員）、新潟県内に所在する大学の教員等が加入しています。

現在の会の活動目標は、資格登録者の資質の維持・向上等を通じて、土壤診断により現地での作物収量および品質を向上することで社会的評価を高め、土づくりの普及と資格登録者の社会的役割の向上を図ることにあります。この目標を達成するために、県内の大学教員、独法及び県職員、全農やJA、肥料メーカー担当者等から成る新潟県土壤肥料懇話会と連携を密にしながら以下の内容に取り組んでいます。

（1）会員及び資格登録者の資質の向上

新潟県土壤肥料懇話会や土壤医の会全国協議会と連携して各種研究会や研修会を開催することで研鑽機会を提供しています。

また、県内の合格者及び資格登録者を増やすために新潟県内での受験（2,3級）

を可能とする準試験会場を運営しています。

(2) 会員間のネットワークの構築と新潟県土壌肥料懇話会との交流の促進

会員間のネットワーク構築が重要と考え、メーリングリストを通じて情報や情報交換を行っています。また、新潟県土壌肥料懇話会との連携を深めるために、両会の研修会の相互参加や人事交流（新潟県土壌肥料懇話会会長の顧問就任等）を行っています。

8. 2024年度 活動計画案

- ・ 6月30日 総会、研修会（総会後に実施）
- ・ 10月13日 日本ペドロジー学会第63回公開シンポジウム（新潟県土壌医の会共催）
- ・ 12月上旬 土壌肥料懇話会第2回研究会（新潟県土壌肥料懇話会が主催し、土壌医の会の共催で開催）
- ・ 2月9日 土壌医検定試験準会場運営（2,3級）
- ・ 2月頃 会員作成指導資料等による自己研鑽
- ・ 随時 メーリングリストを通じての情報交換・情報共有

9. 入会のお誘い

新潟県土壌医の会の活動を活発にし、会目標を達成するためには、多くの方から本会に入会してもらうことで、各会員が持つ豊富な情報を会員間で共有することが重要と考えています。土壌医検定合格者や資格登録者はもちろんのこと、これから土壌医検定を受験しようかと考えている方には準会員に入っただけであれば受験の情報やアドバイス等も行いますので、是非入会を検討してください。もちろん農業者の方や学生の方も歓迎いたします。

入会の問い合わせは事務局メールアドレス

(main-niigatadojyoui@niigata-dohikon.com) をお願いします。



講演会の様子



土壌断面研修会の様子